

# 週刊 京都民報

2016年  
3月27日

第2730号

株京都民報社 発行所 〒604-0003 京都市中京区衣通通美川上ル吉田ビル ☎075(256)0901 / ☎075(223)2033 ✉kyoto-minpo@nifty.com 京都民報Web®www.kyoto-minpo.net

そろい踏みする(右から)西郷さん、岡野教授、志位委員長、大河原候補、倉林参院議員、穀田恵二衆院議員・国会対策委員長=20日・京都タワー前



## 共産党躍進、大河原さん勝利で 暴走に終止符 政治変えよう

### 志位委員長訴え 京都駅前に4000人



参院選の対決構図を語る志位委員長

大河原候補  
京都から正義貫く議席を



決意を述べる大河原候補

日本共産党京都府委員会は20日、京都市下京区の京都タワー前で志位和夫委員長を迎えた街頭演説会を開きました。約4000人の市民が詰めかけ、参院選での野党共闘の勝利、日本共産党の躍進と大河原としたか京都選挙区候補の必勝を勝ち取るうとの熱気にあふれました。

志位氏は、参院選の対決構図は「自公と野の補完勢力対5野党プラス市民、国民」だと述べ、日本共産党は▽全国32の一人区での野党共闘の成功▽日本共産党の大躍進の目標に挑戦すると表明しました。4月の衆院京都3区補選について、「民主党が共闘を拒否しているも、日本共産党が5野党合意を誠実に実行し、大局

的立場から自主投票を求めた」と強調し、「野党は共闘を」との市民の声に応えた道理ある態度ではないか」と訴えました。その上で、比例で850万票、8人以上の当選、複数区全てで議席獲得を目指すとして述べ、京都選挙区では大河原候補を勝ち抜かせてほしい」と訴えました。

続いて、志位氏は戦争法が29日に施行され

り上げ、この問題でも安倍政権の暴走が破たんしつつある。日本共産党の躍進で政治の転換を図ろう」と訴え、最後に志位氏は、参院選でなぜ日本共産党の躍進が必要かについて、▽安倍政権の暴走に確かな足場をもって対決し、転換の展望を示す

また、志位氏は、暮らし、経済の問題を取り上げ、この問題でも安倍政権の暴走が破たんしつつある。日本共産党の躍進で政治の転換を図ろう」と訴え、最後に志位氏は、参院選でなぜ日本共産党の躍進が必要かについて、▽安倍政権の暴走に確かな足場をもって対決し、転換の展望を示す

ることで、▽自衛隊が戦後初めて「殺し、殺される」危険が現実のものになる▽立憲主義の破壊の2つの問題を告発。併せて、安倍首相が改憲を公然と打ち出していることを指摘し、「戦争法廃止・立憲主義回復の道に進むのか、解釈改憲に続く明文改憲で戦争国家、独裁国家への転落か、日本の政治は文字通りの歴史的岐路に立っている。絶対に負けられない選挙だ」と力を込めました。



熱心に演説を聞く市民

3つの値打ちを強調。「日本共産党の躍進で、立憲主義、民主主義、平和主義を貫く新しい政治を実現するため、力をあわせよう」と呼びかけました。

▽国民の共同、野党の力を何よりも大切に、共同の力で政治を変えよう。安倍政権に代わる責任ある政権構想「国民連合政府」を唱える。の

大河原候補が「戦争法廃止へ、京都から正義を貫く議席を」と支持を訴えました(14面に大要)。ゲストスピーカーとして、岡野八代・同志社大学大学院教授と「安保関連法に反対するママの会@京都」の西郷南海子さん(14面に要旨)、毛利崇弁護士が登場。毛利氏は「大河原さんは、市民の困っている問題を解決するために手弁当で仕事してきた人だ。必ず当選させてほしい」と呼びかけました。

また、志位氏は、暮らし、経済の問題を取り上げ、この問題でも安倍政権の暴走が破たんしつつある。日本共産党の躍進で政治の転換を図ろう」と訴え、最後に志位氏は、参院選でなぜ日本共産党の躍進が必要かについて、▽安倍政権の暴走に確かな足場をもって対決し、転換の展望を示す

### 岡野・西郷・毛利氏がゲストスピーチ

メガソーラー計画「反社会的勢力の排除を」...	2	宇治 1300人でヒューマンチェーン ...	4	関西市民連合初街宣詳報 ...	8 9
南山城村議選 鈴木・さいとう両候補全力 ...	3	宮津市で就学援助支給額拡充 ...	6	連載「織物物語」⑫相楽木綿 ...	15
弁護士が語る大河原さん①渡辺輝人さん ...	3	自宅改装し、本格オペラ公演 ...	7	挑一京和傘・西堀耕太郎さん ...	16

# 桃 ポスト ジャポニスム

写真・湯浅治成

## ⑱京和傘(最終回)

(株)日吉屋

### 西堀耕太郎さん(京都市上京区)

海外進出の支援 100社超える 数々の「レジエント」を生み出してきた、京都の伝統産業界の力強い人物です。和歌山県新宮市職員からの転身。周囲の反対を押し切り、廃業寸前だった妻の実家の老舗和傘屋「日吉屋」を受け継ぎ、職人に。当時珍しかったインターネット販売に着手し、家業の立て直しを成し遂げました。加えて、

和傘だけの需要では限界があると和傘づくりの技を生かしたランプシェードの開発にも挑戦。成功させています。その商品の一つが、和風照明「古都里」KOTORIです。骨組みの美しさを見せるため、骨を光源より下に持つてくる独創的なデザイン。光が和紙を透過した時のあでやかな色彩。優れたデザインを表彰する2007年度グッドデザイン賞(中小企業庁長官賞)を受賞するなど、国

内外の賞を受賞しました。商品は話題となり、個人住宅をはじめ、特注品も含めると百貨店、ザ・リッツ・カールトン京都などのホテル、京都駅ビル専門店街やレストランなど国内外で使われ、海外約15カ国で販売を展開。店の売り上げの半分を超えるまでの商品に成長させました。活動はここにとどまりません。同じように海外進出を模索する伝統産業の職人や中小企

業の役に立てばと、伝統工芸品の海外向け商品開発・販路開拓を支援する「T.C.I.Labs」を設立。京都市が伝統技術を生かした新商品の開発・海外進出を支援する事業のコーディネーターを勤めるなど、延べ約100社を超える企業を支援してきました。

#### 和傘抱えて 雑誌社回り

12年に同事業に選定された友禅染の型紙を

# 世界の「HIYOSHIYA」



海外進出を成功させた和風照明「古都里」と西堀さん

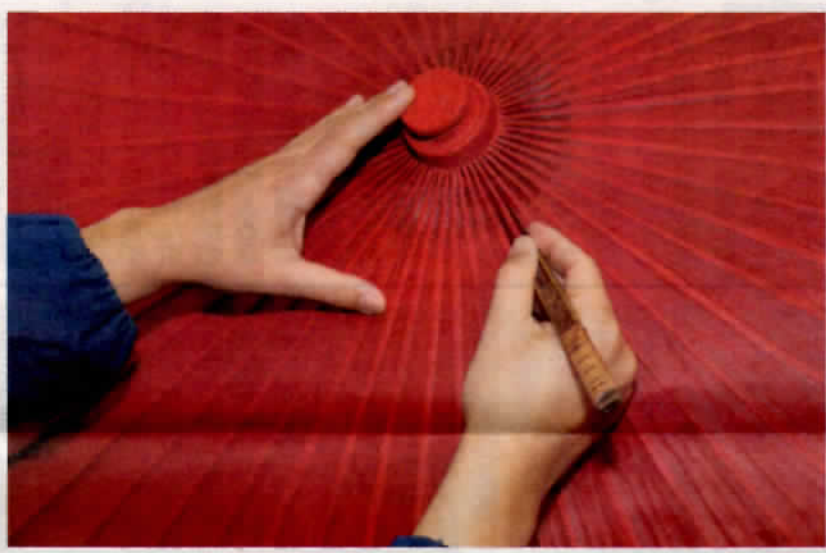
にしほり・こうたろう 1974年生まれ。41歳。2004年から京和傘の(株)「日吉屋」5代目。12年に伝統工芸品などの海外向け商品開発を支援するT.C.I.Laboratoryを設立し、代表に就任。15年、日・仏企業2社と共同で、パリにショールーム兼ショップを営業する(株)プランマントを設立。07年度、和風照明「古都里-KOTORI」でグッドデザイン賞(中小企業庁長官賞)など、国内外のデザイン賞受賞多数。

配る友禅彫刻師・西村武志さん(62)は「西堀さんから命の水をもらった」と言います。当時、選定する審査会場には京都を代表する名だたる企業が参加。パソコンを使ってさっそうと自社技術をプレゼンする中、風呂敷に包んだ商品を並べる年

一人高い点数をつけました。誰が見ても間違いないと西村さん。でも西堀さんは「かつて、和傘を何本も抱えて、取材してもらえないか」とのツテもない東京の雑誌社を一人回っていた頃を思い出したと言います。西村さんの確かな技術を評価し、審査員の中で

一人高い点数をつけました。その後、海外進出を果たした西村さんの活躍は目覚ましく、パリの大学から友禅彫刻の講師として招請したいとの話が出るほどです。西村さんは言います。「後継者もいないまま伝統産業の技を絶やしているのか。そんな老いた職人の切羽詰まった思いが通じた。感謝しかない」

家族だけで細々と営業していた日吉屋も「T.C.I.」社と併せるとスタッフは総勢10人に。今月は、シンガポール、ドイツ、スイス、フランスと世界を飛び回ります。海外進出を始めた頃、「夢は世界の日吉屋になる」でした。実現はもう間近です。



新商品開発の基となる和傘づくり

## 名譽園長・松谷茂の 植物だより

「馬酔木」の漢字表記に「なんで？」の疑問符が付きますが、この植物の全部位に、神経麻痺などを起こす有毒成分を含有しているため、馬がこの葉などを食べるのと酔ったようにフラフラになるから、と聞けばなるほどと納得。奈良公園にアセビが多いのは、鹿が食べないから。東北以南の乾燥した尾根筋などの山の斜面に分布する常緑の低木。早春、壺状で小さく、スズランのような白い花を多数咲かせ、湾曲して房状に下垂します。開花時期は早春から晩春までとかなりの個体差があります。花の色は基本的には白色ですが、赤系統の園芸品種も最近出てきたこともあって、長い期間楽しめ、庭木や盆栽などに人気の花木です。幹の樹皮は縦筋が素直に何本も入り、ねじれたように入るネジキとよく似た傾向を示します。

### ⑩アセビ *Pieris japonica* ツツジ科

梅雨が明けころ、山の尾根筋を歩いていて驚くことは、夏伸びする新葉の鮮やかな紅色です。紅色の葉といえば落葉樹の秋の紅葉が想定内ですが、アセビのこの時期の紅葉は、大歓迎の想定外。



スズランのような花